

○地区からのご意見・ご提案

①「横松交差点の雨天時冠水対策」

【回答】

ご意見ありがとうございます。

環状線の横松交差点は、大雨時には一時的に冠水すると思っておりますので、道路管理者である県へ側溝の設置や側溝の土砂を取り除くなどの対応を要望してまいります。大雨の時には、冠水がどこでいつ発生するか予測がつかないことが多いので、冠水や土砂の堆積など、少しでも早く対応できるよう皆様からの情報提供をいただきたいと思います。

②「横松交差点から植大地区野崎交差点への東西環状線の早期開通」

【回答】

ご意見ありがとうございます。

環状線の整備計画について、環状線は愛知県の施行事業であり、名鉄河和線との交差方法、県道阿久比半田線との交差方法について、現在、愛知県で検討中と聞いております。今後も、早期着手、早期完了していただくよう、県や、県議会など関係機関に要望してまいります。

また、環状線が整備されるまでの令和7年4月開院予定の新半田市立半田病院までの暫定道路として、島田橋から県道阿久比半田線野崎交差点の区間の整備を半田市と連携して進めております。

③「各自治体・行政協力員へPC、タブレットの支給を要望」

【回答】

ご意見ありがとうございます。

この件につきましては、役場と行政区との連絡用手段として、今年度中に各行政協力員にタブレット端末1台を貸与しました。貸与したタブレット端末は、町と行政区との情報交換・情報連携の効率化の他、災害時における情報共有にも活用していきたいと考えています。

④「横松山の治山対策（防護ネットの更新に加え、竹林の整備）」

【回答】

ご意見ありがとうございます。

治山事業は山地災害の発生度の高い集落、市街地などの地域に対し、治山施設の設置や森林の整備を行い、山地に起因する災害から住民の生命や財産を守る事業として、国の補助を受けて愛知県が行いますが、国の採択基準に満たない小規模な荒廃地等においては、県費により対策工事が実施されます。

各地区から要望のありました治山工事の要望箇所は、愛知県が取りまとめ、緊急性、危険性などから施行箇所が決定されます。

横松字東側ほか地内は、昭和47年以降、治山工事が度々行われてきまし

た。本年度は、経年劣化により損傷している、老朽化した落石防護柵の取替を愛知県が実施いたします。工事個所の土地所有者や隣接地の所有者の皆様方からは既に土地使用承諾書等の同意をいただいておりますので、施工業者が決まりましたら、工事着手前にご案内いたします。

引き続き、横松字東側ほか地内における治山工事については、愛知県に要望してまいります。その際、治山工事に影響のある竹林等伐採などについても、要望してまいります。

○地区からのご意見・ご提案

①「宮津区内英比川沿いの草刈り作業」

・下記理由により、今後の継続が困難であるため、阿久比町により実施してほしい。

- ①作業の疲労度、危険度が高い。作業中の区民の安全確保ができない。
- ②草刈り機を保有または使用する区民が減少している。
- ③居住地域から遠く離れた英比川沿いの草刈りの必要性への区民同意の取得が困難である。

【回答】

ご意見ありがとうございます。

町内において、草刈り箇所は膨大にあるため、行政だけですべて実施することは困難です。町としましては、幹線道路など町でしかできない箇所を中心に実施しております。各大字・自治会の皆様には引き続き、ご協力をいただきたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。

また、農地維持のための草刈等については、多面的機能支払交付金も積極的に活用していただければと考えております。

②「県道南粕谷半田線歩道の街灯設置と歩道整備」

・街灯が少数しか設置されていないため暗い。長く伸びた雑草や歩道上部への街路樹の枝垂れが通路を狭めている。県への街灯設置と歩道整備の働きかけをお願いします。

【回答】

ご意見ありがとうございます。

街灯の設置要望について愛知県知多建設事務所へお伝えいたしますが、設置基準により判断される場合は、主要交差点や横断歩道以外への設置は難しいと考えられます。また、雑草や街路樹により、通行の妨げとなる場合は、愛知県知多建設事務所へ草刈りや街路樹の剪定の依頼を行ってまいります。

電柱に設置する防犯灯（LED 10W相当）については、地区より申請をいただければ、地区での一部ご負担（設置時のみ。1灯最大2万円）はありますが、町で設置が可能ですのでご検討ください。

## ○地区からのご意見・ご提案

## ①「全避難所にフリーWi-Fiの設置」

- ・災害時にインターネットによる情報の取得が重要であるため、全避難所にフリーWi-Fiの整備をお願いしたい。

## 【回答】

ご意見ありがとうございます。

近年の大規模災害時には、従来のテレビやラジオからの情報に加え、インターネットによる情報収集がますます有効で迅速な手段として考えられており、地区公民館は、他の町施設と同様に、地域住民の方々の避難所としての役割を担っていることから、不安な時間を過ごす避難者の方々にとって、安心を得るための一助となるものと認識しています。

一方で、Wi-Fi設置等のインターネット環境の整備費用の公費負担については、町立地区公民館以外の集会所等との兼ね合い、財政上の課題も伴うことから、施設を所管する関係部署とも協議しながら進めていかなければなりません。

インターネット環境の整備に関しては、当然、災害時に限定したものでなく、平常時での利用が一般的にも想定されます。まずは、平常時での利用を想定した上で、町と指定管理者で費用負担、運用及び維持管理方法等を協議する必要があると考えており、すでに施設によっては、地区の費用によりインターネット環境を整えた所もありますので、地区公民館を担当する社会教育課とよく話し合った上で環境整備に努めていただきたいと思います。

なお、町指定避難所として、比較的多くの収容人数を見込む4小学校及び阿久比中学校については、現在、国が進める「GIGAスクール構想」事業の学校施設環境整備にあわせて、避難所となる学校体育館に、災害時に使用可能なインターネット環境を整備（フリーWi-Fi設置等）する予定をしています。

## ②「虫供養の運営」

- ・地区合同開催はできるか。
- ・会場の確保として公共場所を借りることはできるか。
- ・地区代表者会議の事務局機能を役場に持つてもらうことはできるか。

## 【回答】

虫供養は、昭和58年に愛知県無形民俗文化財に指定され、各地区が持ち回りで掛軸などの道具を大切に保管し、一連の行事を行うことが指定理由の一つとなっています。つきましては、開催において難しい面はあるとは理解していますが、各地区地元の住民の方々の協力により、従来どおり当番地区内で行っていただきたいと思います。なお、公共場所の使用は一定の条件を付けて利用いただくことも可能ですが、感染症拡大防止を図るためにお断り

することもあります。また、各地区で虫供養を実施することが県文化財に指定されている理由の1つであり、宗教的行事と解釈されることから役場において事務局機能を持つ考えはありません。

○地区からのご意見・ご提案

①「高齢者の自家用車に代わる生活の足の充実化」

- ・高根台地区は交通の便が良くない。昨今、高齢者の交通事故も頻発しており、当地区は今年度高齢化率が町内1位となった。生活の足を充実するため、町の今後の対策はあるのか。

【回答】

ご意見ありがとうございます。

高根台地区で利用可能な公共交通機関は、知多バス東ヶ丘団地線と、阿久比町循環バスブルーラインがあります。

知多バスは朝夕のみであり、町循環バスについても増便等の要望があることは承知しておりますが、町循環バスは、平成26年10月に本格運行を開始して以来、これまで利用者には無償でご利用いただく運行形態としており、現状の利用者数と財政状況を勘案すると、増便や多ルート化に伴う事業の拡充は現時点では困難であると考えています。

また、高齢者のタクシー券助成につきましては、近年、高齢者数増加に伴い受給者数は増加しているものの、1人当たりの使用枚数は、減少しています。

高齢者の足として、タクシーと巡回バス（アグピー号）を併用して利用していただき、外出の機会を増やしていただきたいと考えています。

②「英比小学校の通学路の安全確保」

- ・福山川の堤防道路を高くするよう検討してほしい。
- ・福住交差点の安全確保が厳しいため、横断橋を設置してほしい。

【回答】

ご意見ありがとうございます。

二級河川阿久比川水系福山川は愛知県管理河川となり、愛知県策定の二級河川阿久比川水系・十ヶ川水系河川整備計画では、工事施工対象区間には位置付けられておりませんので、堤防をかさ上げするような河川改修の予定はありません。

また、都市計画道路名古屋半田線が開通した際の、福住交差点における横断歩道橋の設置については、道路の将来計画と日利用者数を考慮して、検討していく必要があります。現在、都市計画道路名古屋半田線の事業化に向けて、愛知県が道路設計を進めておりますので、まずは横断歩道橋の必要性を愛知県と検討してまいります。

### ③「防災井戸の掘削、設置」

- ・災害時における生活水の困窮に備え、防災井戸の掘削、設置をお願いしたい。

#### 【回答】

ご意見、ご提案ありがとうございます。

南海トラフ大地震等の大規模災害が発生した場合、水道管をはじめとする水道施設の破損・損傷により、長時間の断水が予想されます。水道施設復旧までの間の飲料水は、各ご家庭で備蓄されているペットボトルの飲料水、または、町の給水車により応急給水する水道水を利用していただくことになると思います。

ご提案いただきました「防災井戸」の掘削、設置については、費用対効果の面から、町での実施は現時点では考えておりません。地域住民の方々には各ご家庭での備蓄について、何卒、ご理解ご協力をお願いします。

なお、飲料水の備蓄に関しては、町や各ご家庭での備蓄を推進していますが、毎年度、交付しております「自主防災会補助金」を活用していただき、自主防災会として、飲料水等の計画的な備蓄を進めていただくこともご検討ください。

また、町では「災害時協力井戸の登録制度」を設けております。これは、災害時に井戸水を飲料水以外の生活用水として、無償で提供していただける井戸を登録するものです。高根台地区に災害時協力井戸の登録はございませんが、近隣地区には登録していただいた井戸がございます。

大規模災害時には、地区を越えた住民同士の助け合いである「共助」が最大限発揮できるよう、平常時のコミュニティ活動を推進していただき、地域の防災力の向上に御協力していただきますようよろしくお願いいたします。

### ④「大型集会所（災害時の避難所）の設置」

- ・高根台集会所は災害時の避難所としては手狭である。西公園に新たな集会所の建設を許可してほしい。

#### 【回答】

ご意見ありがとうございます。

現在のコロナ禍では、災害時、多くの避難者が集まる避難所は「密閉」、「密集」、「密接」の3つの条件が重なり、新型コロナウイルスなどの集団感染のリスクが高い場所とも言えます。

避難所は、災害時に必ず行かなければならない場所ということではなく、例えば、自宅での安全確保が可能な場合は「在宅避難」、安全な場所に住んでいて身を寄せられる親せきや知人がある場合は「縁故避難」など、その他にも「ホテル避難」「車中泊避難」「テント泊避難」など、一人ひとりが状況に応じて『分散避難』を適切に選択することで、指定避難所は、本当に「避難所避難」を選択する必要がある方々が優先的に利用することができます。

このような状況で、高根台地区に早急に新たな避難所を建設することは考えておりません。また、高根台西公園は街区公園として都市計画決定されているため、集会所の設置など公園以外の用途に使用することは、原則できません。

なお、現在の指定避難所である高根台集会所の収容人数は、地域防災計画で、長期避難 30 人、一時避難 150 人としています。また、ご承知のとおり、高根台中央公園は、応急仮設住宅建設候補地として、災害時に 36 戸の応急仮設住宅の建設を予定しています。

避難所に関しては、高根台地区の皆様が、必ず高根台集会所に避難しなければならないということでもなく、まずは、ご自宅の耐震化、家具の転倒防止対策をしていただき、災害の規模や避難所の状況によっては、英比小学校、阿久比中学校、アグピアホールなど、他の町指定避難所をご利用いただくこともご検討いただきますようお願いいたします。

#### ⑤ 「COVID-19 ワクチン接種の予約方法」

・町が初めて行った高齢者の接種予約方法が電話だけだったので、繋がらずに大変だった。予約申込書に第 1 から第 3 希望まで記入できるようにして、接種場所が集中した場合に他の希望に振り分けるなど予約方法の見直しをしてほしい。

#### 【回答】

ご提案ありがとうございます。

高齢者向け優先接種での電話予約につきましては、電話が繋がりにくい状態が発生しまして、大変申し訳ございませんでした。

6 月 9 日の高齢者向け優先接種や 6 月 28 日の基礎疾患のある方、高齢者施設従事者対象の電話予約は、初日の開始時間には混み合いましたがそれ以外は混雑しない状況でした。

現在は、一般の方への接種が、始まっています。一般の方の予約から、24 時間予約できるインターネットを利用した Web 予約システムを導入しましたので、電話予約と併用することでスムーズに予約が進んでいます。

今後は、阿久比町内での集団免疫を作るべく、町民全体の接種率を上げていきたいと考えています。

○地区からのご意見・ご提案

①「阿久比町への『まちづくり』への提案」

- ・助け合いのこころを育み道德教育を憲章に加えてトップダウンでの推進について

【回答】

ご意見、ご提案ありがとうございます。

小学校・中学校の「学習指導要領」で、道德が「特別の教科」化となり、児童生徒たちに道德教育が進められています。子どもたちも学んでいる道德心が、地域活動などを通じて町民の皆様に広がっていくことを期待しています。

4月にスタートした第6次阿久比町総合計画においては、住民、地域、行政などがまちの課題を共有し、その克服に向け、それぞれの役割のもと、まちへの愛着・誇り・共感といった思いを力とするパートナーシップによるまちづくりを推進しています。

ご提案をいただきましたように、本町においても、子ども、ひとり歩き高齢者、孤立家族等の事故、トラブルを未然に防ぎ、互いにつながり、支えあえるまちをめざし第2次阿久比町地域福祉計画を策定し、自助・共助・公助が連携し、すべての人が、地域で共に生き、支えあう「つながる」まちとなるよう、住民の皆さまとのパートナーシップのまちづくりを進めてまいります。

今後も、住民と行政の役割をお互いに理解し、協力・連携し、各地域の個性を生かした魅力ある地域づくりを図っていけるよう、皆様のご協力をお願いいたします。

○地区からのご意見・ご提案

①「ゴミステーションの利用マナー向上作戦」

- ・ゴミステーションごとに、ゴミパトロール隊を置いて、ルール違反の持ち込みを防ぐ

【回答】

ご意見、ご提案ありがとうございます。

現在においても、ゴミステーションの管理については、地区にお願いしているところであります。地区によって方法の相違等あるかとは思いますが、卯之山地区で合意を得ているルールであれば是非進めてください。

- ・ゴミ袋に持込者の名前をつけてだすルールとする

【回答】

ご意見、ご提案ありがとうございます。

ゴミ袋を記名式にしている市町村もあり、一定の効果을上げていたとも聞きます。しかし、記名式にする事はプライバシーの観点と個人が特定され犯罪に巻き込まれる可能性があることから、町としては推奨できません。

そのため、ゴミ袋の記名式について、町はゴミ分別収集の手引きに示すなどのルール化はいたしません。

- ・「ルール違反品、置き去り品の持込者(世帯)を調べて返却し注意、警告を入れる」を規則にする

【回答】

ご意見、ご提案ありがとうございます。

ゴミ分別収集の手引きに示したごみの分け方と出し方に反する出され方をしたゴミ袋の中に、排出した個人を特定する物を確認出来た場合、出した本人に連絡し、ルール違反であることを伝えて引き取りを以前からお願いしております。

ご提案のありました内容をごみ分別収集の手引きに定めることにつきましては、現在のところ考えておりませんが、ルール違反者に対しては、今後同様な対応を行ってまいりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

②「公園、水路、溜池堤防、道路わき等の除草作業」

- ・作業を頼める人が高齢化しており、今後実施が困難であるため、町の作業として専門家が行い、地区への補助金もやめて作業委託をやめてほしい。

【回答】

ご意見、ご提案ありがとうございます。

町内の草刈り箇所は膨大にあり、行政だけですべてを実施することは困難なため、公園、水路、溜池堤防、道路わき等の除草作業につきましては、主な

利用者である地元の各大字・自治会に委託をさせていただいております。

除草作業について、自治会の若い人への参加を呼び掛けるなど、高齢者の方に偏らないよう工夫して地区での管理をお願いします。

各大字・自治会の皆様には引き続きご協力をいただきたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。

③「卯之山地区 西谷川の川ざらえ実施」

- ・土砂の堆積による水流の阻害、川床の汚れから発生する悪臭があるため、町が定期的に清掃してほしい。

【回答】

ご意見、ご提案ありがとうございます。

西谷川の川ざらいにつきましては、土砂の浚渫と、草木の伐採を7月9日に実施しました。

④「卯之山児童館の南側道路の側溝の清掃」

- ・道路側溝に土砂が堆積しているが、コンクリート蓋、鉄板蓋が重すぎて、高齢者では開けられないため、町が作業してほしい。

【回答】

ご意見、ご提案ありがとうございます。

卯之山児童館の南側道路の側溝につきましては、7月5日に側溝の清掃、7月13日に側溝を修繕しました。

○地区からのご意見・ご提案

①「注意喚起のカラー舗装」

- ・ T字となる道路付近、道路と道路が交差する付近は、一時停止等注意してほしいため、カラー舗装してほしい。

【回答】

ご意見、ご提案ありがとうございます。

注意喚起のカラー舗装は有効な手段の一つであると考えますが、施工費も高く、消耗も早いいためカラー舗装以外の安全対策も検討してまいります。

○地区からのご意見・ご提案

①「自然豊かできれいな阿久比町に」

- ・特定外来生物（ミシシッピーアカミミガメやオオキンケイギクなど多数）を早く駆除しなければ、阿久比町の豊かな自然はなくなる。また、休耕田や耕作放棄地が増え、荒れるに任せる状態になりつつあるため対策してほしい。

【回答】

（草刈り・外来生物について）

ご意見、ご提案ありがとうございます。

公園や生活道路における草刈りについては、主な利用者である地元の各大字・自治会に委託をさせていただいております。地区の皆様には引き続きご協力をいただきたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。

特定外来生物のミシシッピーアカミミガメ（通称：ミドリガメ）は1950年代にペットとして輸入され、また「カメすくい」として露店・縁日の定番となっていたこともあり瞬く間に全国に拡がりました。

現在本町においてもペットとして飼っているご家庭もあるかと思われまので、機会をみてミドリガメだけでなくペットの遺棄をしないよう呼び掛けていきます。

オオキンケイギクは1880年代に輸入され、長く観賞用・緑化用として利用されたため、今や沖縄県を除く日本全土に拡がり、あちこちで見かけるようになり、駆除が大変困難になっています。町では、オオキンケイギクを植えないことや、駆除方法を町のホームページに掲載をして注意を呼び掛けています。

今のところ本町は、オオキンケイギクに対する被害の苦情はありませんが、被害を確認した場合、再度ホームページで注意を呼び掛けると共に、近隣市町の状況の確認や、先に地区・自治会・団体等の力を借りて官民の協働で駆除活動を行っている自治体を参考に対応をしていきます。

また、県等からの情報を元に広報・ホームページ等で特定外来生物 について注意を払うよう啓発してまいります。

（休耕田・耕作放棄地について）

ご意見、ご提案ありがとうございます。

農業を取り巻く環境は、益々厳しさを増しており、全国の多くの地域では、農業者の高齢化、後継者不足、荒廃農地の増加など、様々な問題を抱えています。荒廃農地の発生原因として、「高齢化」、「後継者不足」、「土地持ち非農家の増加」などがあげられ、基盤整備事業が実施された地区においては、その発生が比較的少ないですが、圃場の未整備、あるいは土地条件が悪い農地を中心に、荒廃農地が増えています。

平成28年4月に改正農業委員会法が施行され、農業委員会の業務にこれまでの農地法に基づく権利移動の許可等に加え、担い手への農地利用の集

積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進といった「農地利用の最適化」の推進が位置付けられるとともに、推進にあたり現場活動を担うなど、中心的な役割を果たす、「農地利用最適化推進委員」を新たに農業委員会に設置させることとなりました。

国においては、地域の農業者が話し合いに基づき、地域農業における中心経営体や、地域における農業の将来の在り方などを明確化し、市町村により公表する「人・農地プラン」の実質化を図るため、アンケート調査や話し合いを通じて地図による現況把握を行った上で、中心経営体への農地の集約化に関する将来方針を作成することとしており、都道府県に設置されている「農地中間管理機構」と合わせ、担い手への農地利用の集積・集約化を推進することとしています。

ただ、圃場の未整備あるいは土地条件が悪い農地では、担い手も借り受けを敬遠するため、多面的機能支払交付金を活用し、地域・集落での共同活動による荒廃農地の発生防止・解消を図るほか、町の種子助成を活用し、ヒマワリやコスモスなどの景観作物を作付けするなど、農村景観の向上を図り、農地の荒廃を防ぐなどの方法が考えられますが、農地の利用最適化の推進にあたっては、まずは地域の農業委員・農地利用最適化推進委員にご相談をお願いいたします。

## ②「町民の健康促進のサイクリングロード、散策路の整備」

- ・ 県により知多半島サイクリングロードが整備されようとしているが、町独自でも安心して走れるサイクリングコースがあると良い。

### 【回答】

ご意見、ご提案ありがとうございます。

愛知県による知多半島サイクリングロードの整備計画があり、現在、愛知県が一般県道武豊大府自転車道線を整備しております。町独自のサイクリングコースの計画はありません。

## ③「阿久比パーキング（上り線）」

- ・ 知多半島道路の阿久比パーキング（上り線）は計画が継続中なのか。もし計画しているなら、町民のため一般道からも利用できるようにするとともに、隣接の親田池等既存の資源を活用してほしい。

### 【回答】

ご意見、ご提案ありがとうございます。

阿久比パーキング（上り線）については、現在、愛知県道路公社が主体となって、有料道路事業用地の工事が発注され、今年度から事業を実施していく予定と聞いております。

また、愛知県有料道路運営等事業において、民間事業者から提案のあった阿久比 PA 上り連結型事業「愛知多の大地」については、事業コンセプトから都市計画公園として位置づけるものですが、現時点では、コロナ禍によりテ

ナントの出店判断ができない状況であり、施設内容は未定と聞いております。

ご意見をいただきましたとおり、阿久比パーキングエリア周辺は、令和3年3月にできた新しい阿久比町都市計画マスタープランにも、緑のふれあい交流拠点と位置付けられていることから、これらの施設を一般道からも利用可能な施設とし、周辺住民をはじめ、町民の皆さんの憩いの場としても活用できるよう民間事業者と連携してまいります。

○地区からのご意見・ご提案

①「植大地内野崎交差点の混雑」

- ・交差点ならびに接道の拡幅と右折専用路線の設置を検討してほしい。

【回答】

ご意見、ご提案ありがとうございます。

野崎交差点につきましては、現在、半田市による新半田市立半田病院建設における事業の一環で、道路改良の予定がありますので、今後、渋滞の解消に向けた道路計画の協議をしてまいります。

②「植大地内三叉路の横断歩道設置」

- ・町道 5196 号線と県道阿久比半田線の三叉路に横断歩道を新設してほしい。

【回答】

ご意見、ご提案ありがとうございます。

本件につきましては、令和 3 年 4 月 28 日に町長より半田警察署長へ要望書を提出しており、知多建設事務所に協力いただき、警察と協議しています。

③「空き家対策」

- ・各地区ごとに空き家のリストを作り、役場で取りまとめ、いざという時の備えにしてほしい。

【回答】

ご意見、ご提案ありがとうございます。

町では、令和 2 年 3 月に「阿久比町空家等対策計画」を策定し、総合的な空家等対策に取り組んでいます。

そのなかで、町が町内に存在する空家等と思われる建物の実態を把握するために、リストを作成する作業も進めています。このリストは、個人情報にあたるため、大字・自治会の皆さんに直ちに公表することはできませんが、今後、空家等の利活用や、災害時における対応、更には、今後、周辺的生活環境の保全を図るために放置することが不適切な状態にある空家等を「特定空家等」と位置づけ、危険などを除去するために必要な対応を行う場合に活用することを想定しています。

つきましては、大字・自治会の皆さんにおかれましても、空家等と思われる建物を確認された場合には、建設環境課都市計画係までご相談ください。都市計画係において、現地の確認を行い、必要に応じて空家等リストの更新を進めてまいります。

また、空家等リストの作成とは別のお話になりますが、令和 2 年度から（公社）愛知県宅地建物取引業協会との協定に基づき、「空き家バンク」を設置しました。空家等所有者が、物件をバンクに登録することにより、空家等の利活用を考える皆さんが物件を容易にホームページで検索することができます。

「阿久比町空き家・空き地バンクポータルサイト」で検索できますので、ご活用ください。

④「道路整備」

- ・道路のひび割れ、窪み、轍といった老朽化が目につくため、定期的、計画的な修繕が必要。また、古い集落にある地域のため入り組んだ細い道が多く、大型消防車が入れない場所もあるため、計画的な道路整備が不可欠である。

【回答】

ご意見ありがとうございます。

1級町道、2級町道である幹線道路につきましては、舗装修繕計画に基づき計画的に修繕工事を行っています。生活道路につきましては、地区から提出していただく維持補修申請書をもとに現地状況を確認し、費用対効果を検証し、実施してまいります。

道路拡幅につきましては、地区で地権者の方々の道路拡幅同意をまとめて頂いた上で、地区と協力しながら道路拡幅に努めてまいります。また、町では家屋の建て替え時など狭隘道路後退用地の買い取りを進めていますので、こちらも地権者の方のご協力をお願いいたします。

⑤「農免道路路肩の草刈り」

- ・町道113号線（農免道路）の路肩の草は、車に接触することもあるので、定期的な草刈りが必要だが、交通量が多く危険であるため、プロによる作業が必要である。

【回答】

ご意見ありがとうございます。

町内において、草刈り箇所は膨大にあるため、行政だけですべて実施することは難しいと考えております。町としましては、幹線道路など町でしかできない箇所を中心に実施しております。各大字・自治会の皆様には引き続き、ご協力をいただきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

○地区からのご意見・ご提案

①「可燃ごみの回収時間」

- ・カラス、猫によりゴミステーションが荒らされてしまう。回収時間が早くなれば、被害が軽減されると思われるため、検討してほしい。

【回答】

ご意見ありがとうございます。

可燃ごみにかかわらず、不燃ごみにつきましても各ゴミステーションの収集時間は明確に定めておりませんが、毎回同じような時間に収集しております。

工事等で渋滞が発生した場合は迂回して収集するので、普段と時間に誤差が生じることもありますが、スムーズに回収するため基本的に毎回同じルートで収集を行いますので、同じような収集時間となります。

その収集時間は長く地区に定着しており、各地区の方々は、その時間に合わせてゴミステーションの清掃等を行っていただいております。陽なたの丘地区の希望する収集時間に変更する場合、その他の地区のゴミステーション清掃等の時間に影響が出てくることから、陽なたの丘以外のすべての地区との調整が必要となります。

先に、収集車を増車出来ないかとの提案もありましたが、収集車は1台増車するごとに多額の費用がかかりますので、収集時間の変更、増車、どちらにしても困難であることをご理解ください。

また、ご相談いただいているゴミステーションを新たに設置することにつきましては、地区で最適な場所を探していただき、設置することについて周辺住民の同意を得られましたら、設置に向けて協議させていただきますので、よろしくお願いいたします。

②「町内放送（防災行政無線）」

- ・防災行政無線が地区によっては、聞きづらいとの声がある。スピーカーの増設を検討してほしい。

【回答】

ご意見ありがとうございます。

陽なたの丘地区における防災行政無線スピーカーについては「陽なたの丘中央公園」と「陽なたの丘東公園」に設置しております。

「陽なたの丘南公園」にスピーカーがない理由は、音達設計の結果、近隣の宮津保育園のスピーカーからの反響による音の重複や干渉を避けており、「陽なたの丘東公園」にある南向きのスピーカーにより当該地域をカバーする設計をしております。

しかし、気密性の高い最近の住環境においては、窓を閉めていると聞こえにくいほか、地勢や雨や風向きの天候の影響により聞きづらくなることがあります。この対処としまして、まずは、スピーカーの音量の調整を行ってお

りますが、スピーカー直近にお住まい方からの苦情もあり、全てが改善される状況ではありません。

そこで、今年の4月から、防災行政無線の放送内容を同時に、町防災行政アプリ「アグナビ」や町登録制メール「あんしん防災ねっと」、町公式Twitterでテキスト配信するとともに、町ホームページに掲載しております。

特に、スマートフォン用アプリである「アグナビ」に関しては、放送が流れるのと同時に手持ちのスマートフォンにプッシュ通知で瞬時にお知らせし、テキストで内容を確認できるほか、音声で配信内容を聞くことも可能です。

このアプリの登録利用料は無料で、ハザードマップなどの防災情報のほか、平常時からご利用いただけるよう、広報あぐい、ゴミの収集カレンダー、循環バス（アグピー号）の時刻表など行政情報も閲覧することができます。

台風シーズンにおきましては、ご家庭で雨戸シャッターなどを閉じるため、更に放送を聞き取ることが難しい場合もございます。ぜひ、一斉放送を補完するツールとして「アグナビ」を積極的にご活用いただくとともに、この機会に地区の皆様にも周知をいただきますよう、よろしく願いいたします。

### ③「公園の遊具増設1」

- ・スケートボードで遊べる環境を整備してほしい。

#### 【回答】

ご意見、ご提案ありがとうございます。

阿久比町内の公園の遊具更新等再整備は老朽化した遊具から優先的に行っております。今すぐに対応することは困難ですが、再整備の際にはご意見を参考に地元の大字・自治会に相談の上、より良い公園整備を目指してまいりますので、今後ともご意見がございましたら、ご提案ください。

### ④「公園の遊具増設2」

- ・小学校高学年が遊べる遊具を増設してほしい。

#### 【回答】

ご意見、ご提案ありがとうございます。

スケートボードで遊べる環境の整備でも回答いたしましたが、公園の再整備は老朽化した遊具から順次行っております。

また、数年単位で更新を行うことは財政面からも容易ではありません。再整備の際には、長期的な視点で計画を立てる必要があると考えており、地元の大字・自治会とも相談の上、協力して利用者の意向に沿った公園整備を行っていきたいと考えております。

### ⑤「図書館関係」

- ・インターネットで貸出本の延滞期間延長ができないか。

#### 【回答】

ご意見、ご提案ありがとうございます。

より多くの方に貸し出したいと考えていますので、期限内で返却をお願いします。しかし、やむを得ない事情により延滞・延長する場合は、窓口（カウンター）か電話で対応しています。その貸出本の予約の有無を確認し、予約があれば延長できないことを伝え返却いただき、予約がなければ期間延長としています。（電話での延長の延長は不可）インターネットでの対応については、現在検討をしていますのでよろしくお願いします。

・ CD、DVD、雑誌の貸出期間を「1週間」から「2週間」に延長できないか。

**【回答】**

ご意見、ご提案ありがとうございます。

現在、CD、DVD、雑誌の貸出期間は1週間です。より多くの方に貸し出したいと考えておりますので CD、DVD、雑誌の貸出期間の変更予定はありません。ご理解いただきますようお願いいたします。